



ゆずりはの森から

第82号
2008年10月10日発行

NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

〈親からの質問〉 中学生の不登校

Q このままではこのか心配です。中学生の娘は2年半、部屋のなかの生活をしています。兄弟とも話すこともありません。スクールカウンセラーに2ヶ月間の間に会うようにしています。「そのままの状態を受け入れるよう」に言われています。本当にそのままでもいいのか心配です。学校に行かなくても家でみんなと楽しく話をして笑顔を見せてくれたら最高に思います。手紙のやりとりはX程度度できることもあります。

「もつひとつの家族、ドアのない部屋から」の本を読んで、お手紙しました。

A 不登校はそのままではよくない。

答は本人が持っていると考えましょう。本人の気持ち、本人の行動、様子を細かくいろいろな角度から見る。それを努力する親の姿があれば、本人に気持ち伝わる時が来ます。

不登校やひきこもりを悪いことと考えて接しないこと。彼らの苦しみ、悩みを理解できる人はいないと思つこと。でも、理解しようと努力することにより、彼らの心に近づけることは可能です。

手や顔の皮膚の状態、目の動き、髪の手入れの仕方、洋服の色や形や着替えの回数、シャワー・風呂・洗面の時間、家族に会った時の動き、視線など…

暴れたり、おこる場合には、その前に何があったか確認してください。テレビの音、人の会話、予定や計画の変更など何らかの刺激が点火を導いています。

彼らは時として点火するものを捜していることも多いです。そうすると、原因は積み重ねにより複雑になっていることがわかり

ます。彼らは理解者を待っています。タイミングが重要で待つだけではなく、いつ支え、手を差し出すかも重要な点です。

相談等に行く場合も、本人が行かなくても親が行くということです。その時、「あなたのために…」とか「あなたのため…」という言い方は良くないです。親が正しいという形が番反発します。「私がわからないから…」、「私が勉強したいから…」と、必ず私(親)を主語に伝える方が彼らは受け入れやすいです。

特に言葉は重要ですので、気を配るようにつけてください。また、対応がわからない場合は、彼らから少し距離をとることも大切です。そうして、冷静になって判断することがお互いに良いと思います。

道は必ず見つけられると信じています。お互い立場を見ることが自分だけの正しさを持たないようにつとめることが重要だと思います。

(匿名)

お知らせ

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会
●海の見えるフリースクール
●第2金曜日 PM1:30~3:00
(10/10・11/14・12/5)

著書のご紹介

池の原フリースクール日記
**もうひとつの家族
ドアのない部屋から**
匿名華智・和子 著
本の泉社 1,500円(送料別)



〈お問い合わせ・連絡先〉
ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL.0531(22)3515 FAX.0531(22)7761
<http://www.geocities.jp/kenohara21/>

東愛知新聞9月18日掲載

造形芸術で街づくり

見本市 兼ねた美術展

「見本市 兼ねた美術展」は、9月18日(土)に開催された。会場は、田原市立美術館。この日は、田原市立美術館の「見本市 兼ねた美術展」が開催された。会場は、田原市立美術館。この日は、田原市立美術館の「見本市 兼ねた美術展」が開催された。

中日新聞9月17日掲載

野外美術で衛いきいき

豊橋市田原町址(旧彫刻会館)の森

「野外美術で衛いきいき」は、9月17日(土)に開催された。会場は、田原市立美術館。この日は、田原市立美術館の「野外美術で衛いきいき」が開催された。

ワツナ先生のカンセン日記より

親を嫌い、親に捨てられ、そして結婚

私の本の中に「あんな奴は息子じゃない」という章があります。教師時代にこの生徒は多くのエピソードを持って私と過ごした生徒でした。家庭内暴力家族との別居を選択し、アパートへの保証人にもなりました。事故を繰り返し、病院にも連れて行きました。階段から父親に突き落とされ、血だらけで歩いているのを保護した日のことを私は忘れません。親を求めているのですが、愛情がうまく伝わらない家族でした。

今日夕方、その青年が彼女を連れて来ました。「先生、結婚します」

(2008年9月22日より)

と幸せそうな青年になっていました。高校時代は暴力で高校中退。本当に多くの問題を起こしたり、巻き込まれたり忙しい人生を送ってきた教え子でした。

やつこがかんた幸せです。

今日は福岡の母親によるわが子殺人の事件が明らかになりました。この青年も親を憎み、親から勘当され、それでも親を求め、親が転居したのも知らされず、見つけた親の家：本当は彼の家でもあるのですよね。

NPO法人ゆずりは学園 **会員募集**

ゆずりは学園は、不登校・ニート・ひきこもり・精神的問題等をかかえた子どもから大人までの対応に関する事業を行い、彼らの支援活動を通し、地域社会の問題の改善や解決を図り、全ての人々の社会的自立と健全育成の増進に寄与することを目的です。賛同・協力していただける会員の方々の募りたいと思います。

- 正会員 年会費 5千円
- 賛助会員 年会費 2千円
- 寄付 自由
- 三菱東京UFJ銀行(普)田原支店
- 口座名義 ゆずりは学園
- 理事 匿名華智
- 口座番号 3627714

※お便りを郵送します。

お名前・住所をご連絡ください。

〈ご協力ありがとうございました〉
フィリピンの子どもたちへ古着を贈りました。

1ヶ月で34,310件のアクセス!
<http://kutsuna.wablog.com/>

ブログ更新中